



各 位

2019年3月29日

会社名 株式会社吉野家ホールディングス  
 代表者名 代表取締役社長 河村泰貴  
 コード番号 9861 東証 第1部  
 問合せ先 グループ財務経理本部長 鶴澤武雄  
 ( TEL 03-5651-8800 )

### 特別損失計上および業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、特別損失の計上および2018年10月5日に公表した2019年2月期通期（2018年3月1日～2019年2月28日）の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

なお、年間配当予想ならびに株主優待制度につきましては、変更ございません。

#### 記

#### 1. 特別損失（減損損失）の内訳と金額

当社連結子会社が運営している店舗等の固定資産について「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき将来価値を検討した結果、総額50億18百万円の減損損失を特別損失に計上することとなりました。主要セグメント別の内訳は以下の通りです。吉野家（11億30百万円）については、主として次期の新サービスモデル店舗拡大計画に基づく改装対象店舗の増加に伴うものであります。また、はなまる（14億19百万円）、アークミール（9億44百万円）、海外（8億68百万円）、京樽（3億85百万円）については主として業績不振店の当期および次期の撤退等に伴うものであります。

\*当該損失額は、現時点で判明している情報に基づいて算出しているものであり、今後、見積り内容に変更が生じるなど計上金額が変動する可能性があります。

#### 2. 2019年2月期通期連結業績予想数値の修正（2018年3月1日～2019年2月28日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 205,000	百万円 1,100	百万円 1,700	百万円 △1,100	円 銭 △17.04
今回修正予想(B)	202,385	104	358	△5,882	△89.54
増減額(B-A)	△2,614	△995	△1,341	△4,782	
増減率(%)	△1.3	△90.5	△78.9	—	
(ご参考)前期実績 (2018年2月期)	198,503	4,019	4,604	1,491	23.11

### 3. 修正の理由

今年度下期における主要セグメントについて、競争環境の激化により客数が伸び悩み、既存店売上高が計画に対し未達となったことを主因とし、連結売上高は2,023億85百万円と業績予想を26億14百万円下回り、その結果、連結営業利益は1億4百万円、連結経常利益は3億58百万円と業績予想をそれぞれ、9億95百万円、13億41百万円下回る見込みとなりました。また、上述の特別損失の計上により、親会社株主に帰属する当期純損失は58億82百万円となる見込みであります。

\*上記の業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上